

腐敗防止行動ガイド

2020年12月1日

目次

はじめに	p. 5
適用分野	p. 5
腐敗	p. 6
特定のリスクに対する特別規則	p. 10
2.1 賄賂	
2.2 贈答品と招待	
2.3 寄付とチャリティ	
2.4 利益相反	
2.5 ロビイング	
2.6 不適切な政治活動	
2.7 入札プロセスの操作	
2.8 仲介者、サービスプロバイダー、パートナー、エージェント、ビジネスプロバイダーに関連したリスク	
2.9 合併と買収の場合 (M&A)	
報告	p. 24
懲罰	p. 26
参照ドキュメント	p. 27
用語集	p. 28
アラート - 「レッドフラグ」	p. 30

はじめに

エラメットは、社会貢献に取り組む一般企業として、倫理的で持続可能な、責任ある事業を行うよう努めています。そのため、絶対に腐敗を許容することはできません。

エラメットは、この倫理方針に従い、腐敗防止方針を策定し、腐敗を絶対に認めないことを再確認し、従業員に対してのみならずビジネスパートナーに対しても求める要望についてご説明します。

本腐敗防止ガイドは、このアプローチの一環として策定されており、腐敗に関する主要原則を提供し、事例や対応方法を通じて従業員が品位ある形で日常業務に集中できるようサポートをするものです。

従業員の皆さんは、本ガイドを良く読み、理解し、尊重しなければなりません。本ガイドを遵守しない場合、懲罰の対象となる可能性があります。

適用分野

本ガイドはエラメットの従業員すべてに適用されます。また、グループおよびその子会社の従業員だけでなく、関連法人全体、そしてエラメットの名前を使用し事業を行う企業またはエラメットとして事業を行う企業にも適用されます。

本ガイドはエラメットが事業を展開する国全てで遵守されなければなりません。本ガイドの規定が現地の腐敗防止法よりも厳格な場合、本ガイドの規定が優先されます。しかしながら、本ガイドよりも腐敗防止法が厳格な場合は、法律を遵守しなければなりません。

本ガイドは変更または更新されることがあります。

腐敗

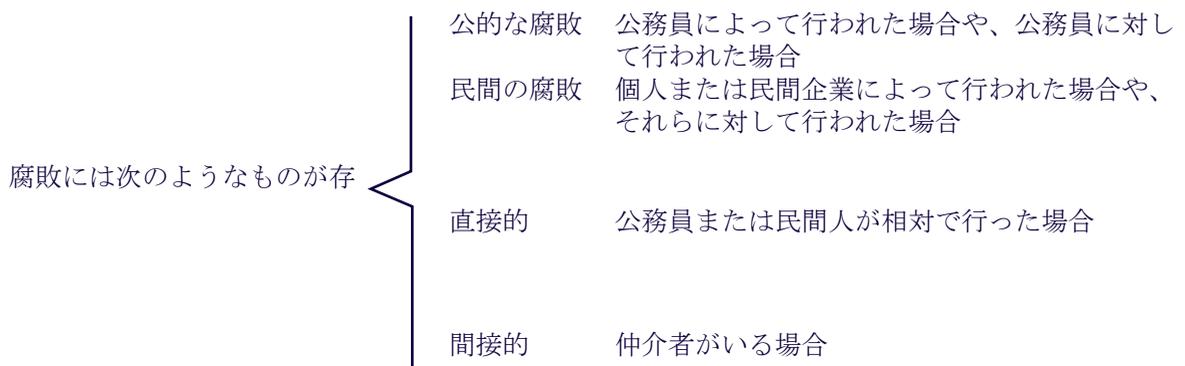
腐敗は法律、財務、評判面で企業に深刻な結果をもたらす可能性のある行為です。民事法および刑事法による懲罰は、腐敗行為を行った人物に対しても適用されます。

従業員は本ガイドの内容を遵守し、特定の状況で行為に疑問をいただいた場合はすぐに本ガイドを参照することが重要となります。マネージャーは腐敗を絶対に許容しないというメッセージを広め、本ガイドに違反する行為を報告する従業員をサポートしなければなりません。

腐敗とは？

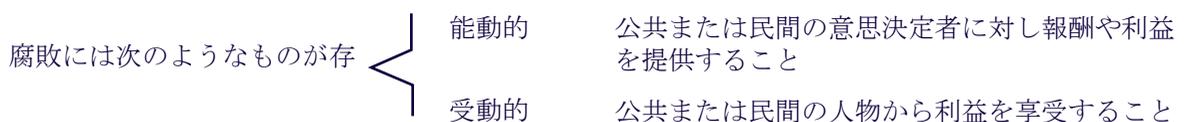
腐敗とは直接的または間接的に不正なメリットを許可、提案、提供、約束、受領、求め、職務においてある行為を実行または実行させないよう影響を与えたり、促したりすることを指します。

不正なメリットには、金銭またはそれに相当するもの（贈答品、金券など）、優先的な性質を持つもの（レジャー、贈答品、スポンサーシップなど）といった形式のものがあります。また行為や決定事項（ライセンスや契約、雇用の付与など）も含まれます。



サポートを受けるために、もしくはある行為を回避するために寄付金や利益を提案または要求することだけでも、腐敗行為に当てはまります。

不正な利益は、他者（家族、友人など）や企業の利益のためであっても絶対に要求したり享受してはなりません。





一部の国では、腐敗は優越的地位の濫用にまで拡大されます。

優越的地位の濫用

とは、公的機関の公務員に対して影響力を持つ仲介者に対して報酬や利益を提供することを指します。

腐敗には民事および刑事法により、厳格な処罰が課せられます。



行うべきこと

対応相手の役割と利益を理解する

問題または腐敗の試みに気が付いたら、直ちに報告する

取引に関する内容が正確に反映された費用であることを確認する

エラメットのビジネスパートナーが本ガイドの原則を遵守し、少なくとも本ガイドの規定に相当する基準を適用していることを確認する

ミッションを完了させた国でコンサルタントやエージェント、ビジネスパートナーに支払いを行う。疑問がある場合は、その上司や倫理準拠アンバサダー、倫理準拠責任者、倫理および準拠ダイレクターに問い合わせる



行ってはならないこと

禁止された支払いを行うための隠し資金や不適切に帳簿付けられた資金を作ること

個人的な資金を使い、事前承認が必要な支払いを分割したり、行為を隠すこと

エラメットに有利な決定を受けるために支払いを行ったり、高額商品や利益（雇用や契約の約束など）を提供すること

エラメットの評判を低下させるような不適切な腐敗した行為を行う可能性があるサプライヤーや仲介者を用いること

異なる支払先に支払いを行うこと

契約に対する支払いを現金で行うこと

仲介者に現金で支払いを行うこと

参照ドキュメントエラメット倫理憲章

状況：質問 ◀▶ 回答

質問 あなたは数年来、仲介業者に業務を依頼していますが、払ったコミッションの一部が契約を獲得するために特定の人々を腐敗させるために使用されているのではないかと疑っています。どのように対応したらよいでしょうか。

回答 腐敗は刑罰の対象となる深刻な行為です。ここでは腐敗は、キックバックという形で行われている可能性があります。これは、コミッションの一部を別の人物に支払うことを意味しています。エラメットは積極的に腐敗防止に取り組んでおり、腐敗を絶対に認めていません。疑いがある場合は、倫理準拠アンバサダー/倫理準拠責任者に報告しなければなりません。エラメットの評判を低下させるような不適切な腐敗した行為を行う可能性があるサプライヤーや仲介者を用いてはなりません。

質問 採掘計画の策定の中で、プロジェクトチーフを採用しなければなりません。採用プロセスを守り、候補者の面接を行います。面接中、候補者の一人が採掘を管轄する監督官庁で働く「高官」との関係を強調し、その高官が彼を採用することを望んでいると述べました。さらに、面接終了時には、候補者は彼を採用すると監督官庁から「無条件の」サポートを得られることをこっそりと告げました。どのように対応したらよいでしょうか。

回答 この候補者を採用すると、腐敗行為を行ったこととなります。公的機関からの要望や、監督官庁のサポートといった採用と交換の不正な利益を享受するために従業員を採用することはできません。このような状況では、倫理準拠アンバサダー/倫理準拠責任者に直ちに報告し、適切な対応を得なければなりません。



RESUME

Career Objective:

I am seeking a competitive and challenging environment where I can use my skills together with people and take advantage of my knowledge of English.

Accomplished secretary seeking to leverage skills in personal management, organization and time management in a professional environment.

Professional Experience:

- Preparing business plans
- Preparing financial forecasts and budgets
- Analyzing data sets collected through all departments
- Preparing business forecasts
- Preparing reports for the Board of Management
- Good at coordinating support with people from various backgrounds
- Highly organized and well-structured
- Progression with own private sector. Company experience
- Two years of project management experience
- Ability to deal with complex situations
- Able to handle difficult customer relations
- Good communication skills
- Good at working with changes in the industry

Education

Bachelor's Degree in Business Administration, University of Business Administration and Economics, London, UK

Master's Degree in Business Administration

特定リスクに対する特別規則

2.1 賄賂

賄賂

賄賂は、公務員に対する金銭の支払いで、ライセンスの取得等、手続きを保証または加速させるためのものです。大半の国家法では、賄賂の支払いを禁止しています。

エラメットはこれらの賄賂の支払いを禁止しています。

公務員など、第三者が金銭の支払いやその他の利益の提供を求め、従業員を脅迫したりゆすったりすることがあります。その場合、従業員はそのような支払いや提供を断らなければなりません。

しかしながら、支払いを拒んだことにより従業員の健康や身体の安全性が直接危険にさらされたり、切迫した危険に直面することがあります。その場合、従業員は危険にさらされないよう、理性的と思われる対応をする必要があります。このような状況で従業員が支払いや提供を行った場合、直ちに上司/倫理準拠責任者/倫理準拠ダイレクターに報告しなければなりません。



行うべきこと

支払いに関する要請があった場合、上司または会社の倫理準拠責任者（RCE）に報告しなければなりません。

脅迫を受けた場合は、自身の健康と安全性を最優先してください。

ゆすられた場合は、それらの支払い/提供について正確な性質が反映されるよう、詳細な会計記録を残してください。

疑問がある場合は、上司、倫理準拠アンバサダー、倫理準拠責任者または倫理準拠ダイレクターにお問い合わせください。



行ってはならないこと

行為に影響を与えるために、またはその報酬として価値のある物品等を提供・受領すること

禁止された支払いを行うための隠し資金や不適切に帳簿付けられた資金を作ること

個人的な資金を使い、事前承認が必要な支払いを分割したり、行為を隠すこと

ゆすりの場合、脅迫が現実的かつ深刻なもので、従業員の健康や安全が直接的な危険にさらされたり、切迫した危険にさらされる場合に支払いを拒み続けること

参照ドキュメントエラメット倫理憲章

状況：質問 ◀▷ 回答

質問 税関手続き通過時に、エラメットが商品の運搬を委託した輸送業者の従業員が税関職員に止められました。税関職員は、輸送商品の税関手続きを加速するために金銭を求めています。丁寧に断ったところ、税関職員は従業員を身体的に脅迫し、支払いを要求しました。従業員は求められた支払いを行うべきでしょうか？

回答 商品の税関手続き免除は、よくあるものです。税関職員に金銭を支払い、手続きを加速させることは賄賂の支払いと同様のものです。エラメットはこのような支払いを禁止しています。しかしながら、税関職員に対する支払いを拒んだことにより従業員の健康や身体の安全性が直接危険にさらされたり、切迫した危険に直面することがあります。その場合、従業員は危険にさらされないよう、理性的と思われる対応をする必要があります。ゆすりの場合も同じです。このような状況に直面した場合は、従業員は直ちにエラメットの倫理準拠部門に報告しなければなりません。



PASSEPORT

2.2 贈答品と招待

贈答品と招待

贈答品や招待は、提供・受領、直接的・間接的にかかわらず、価値のあるものと見なされます。

贈答品と招待が問題となる理由

贈答品や招待を受領・提供することは、ビジネス関係を構築し、維持する一つの方法です。しかしながら腐敗と同様に見なされることがあるため、意図的に、またはビジネス上の決定に影響をもたらすような印象を与えながら贈答品や招待を提供したり受領してはなりません。

贈答品や招待を提供することはまた、利益相反リスクをもたらす原因にもなります。

贈答品や招待を提供または受領できるのはいつですか？

これらの贈答品や招待が例外的なものであったり、正当な機会に関連したものである場合、職業に関する物品である場合（受領側の家族や友人に対して提供してはならない）です。

また、良心的なものでかつ、高額でないものでなければなりません。「グループの手引き - 贈答品および招待」では、1人当たりの贈答品/招待の金額は150€以下と定められています。この金額を超える場合、上司の事前承認が必要となります。また、上司が必要と考える場合は、倫理準拠責任者および/または倫理準拠ダイレクターの事前許可が必要となります。

注意：特定の部門/グループ法人には贈答品および招待に関して、より厳格な特別規則が設けられていることがあります。その場合は、より厳格な規則が適用されます。

これらの贈答品および招待については、現地で適用される法律および慣例に従う必要があります。また、「グループの手引き - 贈答品および招待」も遵守する必要があります。

現地の法律が「グループの手引き - 贈答品および招待」より厳格である場合、より厳格な規則に従ってください。

贈答品/招待を提供・受領したら、倫理準拠責任者に報告し、専用記録簿に記録する必要があります。

贈答品を受け取った場合、その状況に応じて、その贈答品は保管、慈善団体への提供対象となることがあります。また、提供者に返却されることもあります。



行すべきこと

「グループの手引き - 贈答品および招待」を確認する

受益者が求める利益でないことを確認する

贈答品、利益または招待に同意または受領する前に、それが他者からどのように見られるかを考え、利益相反となるような状況に陥りそうな場合は断る

疑問がある場合は、上司、倫理準拠アンバサダー、倫理準拠責任者または倫理準拠ダイレクターにお問い合わせください



行ってはならないこと

入札期間中の贈答品や招待

現金のキックバックという形式の贈答品

公になった場合に問題となるような贈答品や招待を提供・受領すること

参照ドキュメントエラメット倫理憲章、「グループの手引き - 贈答品および招待」

状況：質問 ◀▶ 回答

質問 提供するサービスの終了時に、顧客が感謝を示すために高額な腕時計を提供したいと考えています。これは腐敗でしょうか？

回答 はい、この状況は贈答品が高額であることから、腐敗と同様となり得ます。これは提供したサービスのキックバックとして解釈されることがあります。たとえ贈答品が契約締結後に提供された物であっても、腐敗行為として見なされることがあるためご注意ください。贈答品の提供タイミングが契約実行前、実行中、実行後かどうかは重要ではありません。このような状況では、「グループの手引き - 贈答品および招待」を引き合いに出しながら、丁寧に理由を説明し、この種の贈答品を受け取ることは断る必要があります。

質問 重要なガス供給契約の再交渉中に、供給会社の経営者から電話がかかってきました。それは、アフリカネイションズカップの決勝戦観戦を、供給会社の費用負担で行えるという提案でした。このような招待を受けることができますか？

回答 この招待は安価なものではなく、契約再交渉期間中に提案されています。このような状況では、腐敗行為として見なされる可能性があります。そのため、「グループの手引き - 贈答品および招待」を引き合いに出しながら、丁寧に理由を説明し、この種の提案を受け取ることは断る必要があります。

2.3 寄付とチャリティ

寄付とチャリティ

寄付は、対価を求めない金銭または価値のある物品等の提供を指します。

チャリティとは、慈善目的で特定の事象をサポートしたり、文化的なものを取得するために行われます。これは金銭、サービス、開発寄与、新商品または中古商品といった形をとることがあります。

寄付や後援活動に問題が生じる理由

特定のケースでは、腐敗行為と同様に見なされることがあります。それは、ある人物がその役割において特定の行為を行うことを促したり、影響を与える方法として用いられることがあるためです。例えば、その人物が寄付やチャリティを受ける組織と関係があったり、それらに対する利益を有する場合が当てはまります。

寄付やチャリティを行うには？

寄付やチャリティは良心に従い行う必要があります。つまり、企業のイメージの促進以外に、特定の利益を追求しないことが大切です。

また、適用法規制全てに準拠しなければなりません。

寄付を行う場合は、倫理準拠ダイレクターの事前書面同意が必要となり、適切に記録されなければなりません。



行うべきこと

慈善団体の適格性を確認する

寄付金やチャリティの対象団体が、直接的/間接的にビジネスパートナーと関係していないことを確認する

金額等よりも貢献を優先する

エラメットと同じ価値感や理念を持つ団体を選択する

正確な性質が反映されるよう、寄付やチャリティについて詳細な会計記録を残す



行ってはならないこと

優先目的で個人や団体に寄付やチャリティを提供すること

明確か潜在的な物かどうにかかわらず、利益相反に関して不透明な部分がある寄付をすること

政党との関連が強い団体に対して寄付やチャリティを提供すること

参照ドキュメントエラメット倫理憲章

状況：質問 ◀▶ 回答

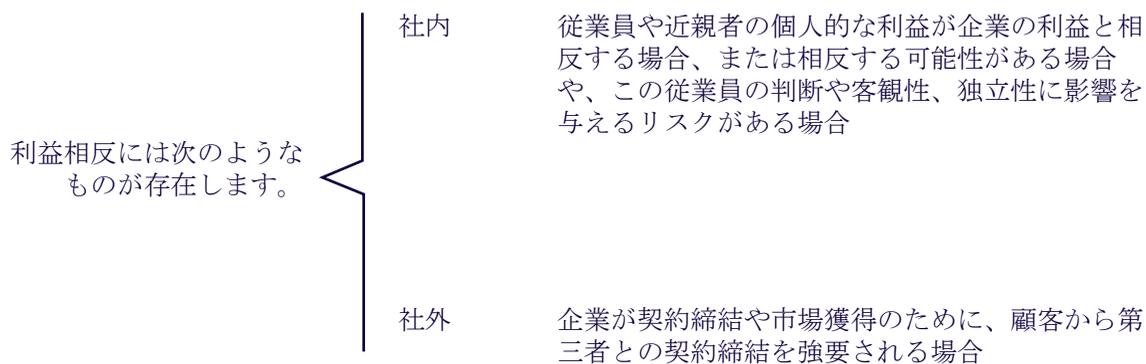
質問 重要な契約を締結する上で、エラメットが政党と関連のある慈善団体に寄付金を行うことを顧客から求められました。このような寄付を行うことはできるでしょうか。

回答 顧客の求めによる寄付やチャリティは絶対に行ってはなりません。特に、政治団体に関連がある場合は注意をしてください。このような状況に直面した場合、上司や倫理準拠責任者、倫理準拠ダイレクターにアドバイスを求める必要があります。

2.4 利益相反

利益相反

利益相反は、直接的・間接的にかかわらず、個人の職務と個人的な利益の間の相範を指します。この相反は職務の実行に影響を与える可能性があるものです。



利益相反の特定方法：テスト
考えてください！

次の質問に「はい」と思ったなら、利益相反の状況に陥るリスクがあります。

- 1 他人に借りがあると思いますか？
- 2 あなたの判断の独立性や客観性が問われるリスクがありますか？
- 3 あなたの判断や客観性が損なわれる可能性がありますか？



行うべきこと

利益相反のリスクがあるかを確認するために自問する

明確か潜在的かに関わらず、利益相反に陥る状況すべてを回避する

明確か潜在的かに関わらず、利益相反や特定の決定や行為に影響を与えるリスクとなる状況すべてを挙げる

疑問がある場合は、上司、倫理準拠アンバサダー、倫理準拠責任者または倫理準拠ダイレクターに問い合わせる

「グループの手引き - 利益相反の管理」を確認する



行ってはならないこと

個人的や第三者の影響を受けた決定を行う

明確か潜在的かに関わらず、利益相反の状況を隠す

顧客が要望するビジネスパートナーを採用することに同意する



利益相反は腐敗行為の隠れ蓑となることがあります！従業員全員が、明確か潜在的かに関わらず、利益相反に注意することが大切です。

参照ドキュメント倫理憲章、「グループの手引き - 利益相反の管理」を確認する

状況：質問 ◀▶ 回答

質問 あなたが採用プロセスを担当する従業員募集枠に友人の息子が応募してきました。別に適性の高い候補者がいましたが、友人に「利便を働く」ために友人の息子を採用したいと思いません。これは利益相反になりますか？

回答 はい。あなたの個人的な利益が企業の利益に介入し、あなたの判断力や客観性が失われます。採用プロセスの中で、あなたはこの利益相反を明らかにし、採用プロセスに介入挿せないようにする必要があります。

2.5 ロビイング

ロビイング

ロビイングは、直接または間接的に接触することで、政府または機関の決定や指令に影響を与える行為で、透明性が高いものです。

ロビイストの主な目的は、公的な機関の意思決定者にエラメットおよび/またはその子会社のビジネスを知らしめ、エラメットのビジネスに関連するテーマの技術的な専門能力を提供することです。



行うべきこと

アプローチがロビイング行為になるかどうかを確認する。

ロビイストとされた人物はディレクトリに登録され、フランスおよびニューカレドニアの「Haute Autorité pour la Transparence de la Vie Publique」に報告し、かつEUの登録簿（EUの規則に従い）に登録されなければなりません（新しい法律により別の登録簿への登録が求められる場合はその登録簿にも登録）。

ロビイングは手順に従い公務部門に報告しなければなりません。

また、法律で定められる場合、ロビイング活動の内容を明らかにする必要があります。



行ってはならないこと

事前同意なくロビイング活動を開始すること

意思決定者に影響を及ぼすために、不正な贈答品や招待、その他の利益を提供すること

2.6 不適切な政治活動

エラメットは政治的に中立的な企業です。そのため、従業員は個人的な政治ポリシーや活動に企業を関与させたり、グループの責任が問われるような政治サポートの求めに応じてはなりません。



行うべきこと

企業を政治活動に関与させないことに同意することを表明する

個人的な政治活動とエラメットでの職務を明確に分離させる

エラメットに関与させない



行ってはならないこと

エラメットのリソースを使って、政党に資金提供を行うこと

エラメットに関与させる不適切な政治活動を個人的に行うこと

公職従事者や政党、政治団体にサービスを供与・提供すること

不正な利益に同意・提供すること

2.7 入札プロセスの操作

入札

入札とは、必要な商品やサービス等の内容を提供し、それに対する見積もりを異なる企業に依頼するプロセスを指します。



どのように入札プロセスが操作されるか

入札プロセスの操作には複数の方法があります。

- 1 腐敗**
間接的または直接的に不正な利益を提案、提供、約束、同意、要望し、選択に影響を与えたり、特定の選択を促すこと
- 2 不正入札**
金額を固定したり、資格のある入札者をわざと落としたり、特定の企業に他社には開示されない重要/優先情報を提供すること

入札プロセスは厳格に順守されなければなりません。



行うべきこと

- 明確かつ正確な技術仕様書を作成すること
- 入札プロセスを厳密に守ること
- プロセスを文書管理すること
- 透明性の高い形で入札プロセスを実行すること
- 明確か潜在的かどうかに関わらず、利益相反を全て申告すること



行ってはならないこと

- 受領した入札の内容について、第三者に漏らすこと
- 受領した入札の内容について、別の企業と結託すること
- 入札に影響を与えるために、またはその報酬として価値のある物品等を提供・受領すること

状況：質問 ◀▶ 回答

質問 ジョイントベンチャーに関して、エラメットはパートナーと共に、採掘作業の一部を第三者に委託したいと考えています。そのため、ジョイントベンチャーは入札を実施します。入札すべてを受領した後、パートナー企業のプロジェクトチーフから電話がかかってきます。そして、内部入札があった旨が伝えられました。それは、パートナー企業が何年にもわたり関係を構築してきた企業からの入札でした。この入札はどう処理すべきでしょうか。

回答 このような状況では、明確な利益相反があります。あなたのパートナー企業がこの企業に対して、競争の原理を崩すような機密情報の提供を行った可能性があります。その場合は、倫理準拠責任者または倫理準拠ダイレクターに報告し、適切な行為や行動について指示を仰いでください。



2.8 仲介者、サービスプロバイダー、パートナー、エージェント、ビジネスプロバイダーに関連したリスク

仲介者

仲介者とは、エラメットの名前またはアカウントでビジネスを行う個人または企業を指します。例えば販売代理店、ビジネスプロバイダー、コンサルタント、パートナー、政府関連機関との間を仲介する人物などが挙げられます。

エラメットまたはその子会社は、たとえ認識していなくても仲介者やサプライヤーの行動に対する法的責任を有します。

そのため、第三者すべてに対し、エラメットが腐敗を全く許容しない方針を採用していることを通知しなければなりません。エラメットの腐敗防止方針は、必ず契約書の添付資料として添付し、本腐敗防止ガイドを提供してください。エラメットは規則を厳守しないビジネスパートナーとのビジネスを拒否することがあります。

この仲介者に支払うコミッションは、契約書で定められ、市場に適した金額でなければなりません。高すぎるコミッションは、キックバックのリスクを生じさせることがあります。つまり、コミッションの一部（取引の仲介者にコミッションの一定の割合を支払う）を第三者に支払うことを意味します。



行うべきこと

第三者への依頼が正当なものであることを示し、それを申告する

デューデリジェンスを行う

仲介者に委託するミッションについて、契約書の中で正確に明示する

利益相反がないことを確認する

支払い前に、会計または技術的な証明書を提示し、契約が適切に実行されたことを確認する

契約書の中に腐敗防止に関する条項を設ける

「グループの手引き - RSE評価/サプライヤーの倫理」と「グループの手引き - RSE評価/顧客およびビジネス仲介者の倫理」を遵守する



行ってはならないこと

本腐敗防止ガイドに同意することを拒否する仲介者とビジネス関係を締結すること

過去の活動や評判に疑問や疑いのある第三者と契約を締結すること

担当マネジメントの事前承認なく、契約に署名をすること

参照ドキュメントエラメット倫理憲章、「グループの手引き - RSE評価/サプライヤーの倫理」と「グループの手引き - RSE評価/顧客およびビジネス仲介者の倫理」

状況：質問 ◀▶ 回答

質問 新しいプロジェクトのために、新しい仲介者を入札したいと考えています。候補者の1人が公務員と「過去において実績を証明した」方法を良く知っていると主張し、あなたの注意を引きました。その話に納得したあなたはこの仲介者を採用したいと考えます。

回答 仲介者を採用する前に、その品位を確認し、RSE評価/ビジネス仲介者の倫理に関するプロセスを遵守しなければなりません。このプロセスを遵守することで、潜在的な仲介者が品位のある人物であるか、仲介者として採用した場合に企業にとってリスクとなり得るかどうかを知ることができます。

2.9 合併と買収の場合（M&A）

合併と買収の場合（M&A）は、腐敗面で実際のリスクを生じさせます。エラメットはM&Aで買収した企業が行った行為に対する責任を有します。これには、M&A前の行為が含まれます。ジョイントベンチャーについては、腐敗行為に関する責任はパートナーが負うことがあります。



行うべきこと

対象企業のデューデリジェンスを行う
最終ドキュメントに保証を含める
適切な「コンプライアンス」監査を行う



行ってはならないこと

対象企業の腐敗リスクが高いことが判明した場合でもM&Aを行うこと

参照ドキュメントエラメット倫理憲章

状況：質問 ◀▶ 回答

質問 過去、海外の公務員に対する汚職行為の疑いがあった企業を買収したいと考えています。これは買収活動の妨げとなるでしょうか。

回答 この企業が過去、汚職行為を行った疑いがあるため、エラメットが買収を行った場合、エラメットの評判を大きく傷つける恐れがあります。さらに、エラメットには対象企業を買収前に行った汚職行為に対して、膨大な罰則金が課せられる恐れがあります。このような場合、法務部および倫理準拠部に相談し、グループの手順の遵守について指示を仰いでください。

報告

何よりもまず、倫理に関して疑問が生じた場合や、不確かな場合は、倫理準拠ネットワーク（倫理準拠アンバサダー、倫理準拠責任者）に問い合わせなければなりません。連絡先はグループのイントラネットなどを通じて、グループの従業員全員に開示されています。

しかしながら、倫理的でない振る舞いや本腐敗防止ガイドや法律、社内手順を遵守しないこと目撃者となったり、そのような行動の犠牲者となった場合、職務アラート手順を使って報告をすることができます。

報告相手は？

1

上司です

優先される報告者は上司です。上司が、倫理的でない振る舞いの性質について明らかにし、次のステップについて指示をします。

2

倫理規則の遵守に責任を負います

上司に報告したくない場合や、上司から適切な回答が得られない場合、倫理準拠責任者に報告してください。連絡先はエラメットグループまたは所属する子会社のイントラネットなどを通じて、グループの従業員全員に開示されています。

3

警告装置

これらの2つのルートを使って問題を報告できない場合、以下のEメールを使って内部告発システムにいつでも直接報告することができます。

<https://eramet.integrityline.org/>

これは、現地法が認める範囲において、匿名で報告をすることができるものです。

報告者の保護処置は？

良心に従い報告を行った人物は、適用法規制に従い保護されます。エラメットは報告者に関して、いかなる形の懲罰も報復処置も認めていません。

参照ドキュメント倫理憲章 - 倫理報告管理手順 - エラメット職務報告ツール



懲罰

エラメットの全従業員は、本ガイドの条項全てを遵守し、品位を持って日常の職務に取り組まなければなりません。

各従業員は毎年、倫理準拠証明書に署名をする必要があります。これは、職務において倫理を中心に据えるという個人的な誓約です。

本ガイドおよび腐敗防止関連法規制に違反した場合、懲罰の対象になることがあります。これらの懲罰は経営陣および関連する人事部が決定し、対象の従業員に適用される労働法の規定に従い行われます。

それぞれの状況が平等な形で、現地の労働法の定めに従い評価・分析されます。

修正・懲罰手段には次のものが含まれます。

- 業績管理（コーチング、トレーニングなど）
- 口頭警告
- 書面警告
- 社内行為
- 懲戒免職
- 訴追

倫理準拠ダイレクター、グループ人事部、法務社会法律部で構成される懲罰取りまとめ委員会が設置され、報告者を保護し、グループにおける懲罰を取りまとめます。この委員会は、懲罰についてアドバイスを提供します。

参照ドキュメント

本ガイドに記載される手順は、次のドキュメントを中心に、イントラネットで従業員全員に開示されています。

- エラメット倫理憲章
- 「グループの手引き - 贈答品および招待」
- 「グループの手引き - 利益相反の管理」
- 「グループの手引き - RSE評価/サプライヤーの倫理」
- 「グループの手引き - RSE評価/顧客およびビジネス仲介者の倫理」
- 「倫理報告管理手順 - エラメット職務報告ツール」

用語集

企業資産の乱用

経営者が権力または企業の資産を、企業の利益に反するものと知りながら個人的な目的の貯めに使用したり、直哲的または間接的に利益を有する別の企業が有利になるよう使用することを意味します。

公務員

公的サービスや公的機関、法的機関、行政、裁判所で職務に従事する人物全てを指します。また、政党メンバーや政党で職務に従事する人物や政党の候補者も含まれます。通常、政府組織のために、または政府組織を代表して公的役割を担う人物を指します。

入札

必要な商品やサービス等の内容を提供し、それに対する見積もりを異なる企業に依頼するプロセスを指します。

贈答品

社会的な関係において提供される物理的な利益で、状況や人物に応じて（生活基準、背景など）その価値が大きくことなるものを指します。

ジョイントベンチャー

1社または複数の法人と締結したビジネス上の同意で、共同で事業を展開し、利益を共有するものを指します。

利益相反

直接的・間接的にかかわらず、個人の職務と個人的な利益の間の相範を指します。この相反は職務の実行に影響を与える可能性があるものです。

腐敗

直接的または間接的に不正なメリットを許可、提案、提供、約束、受領、求め、職務においてある行為を実行または実行させないよう影響を与えたり、促したりすることを指します。

寄付

見返りを求めずに支払うもの（金銭または価値）を指します。

仲介者

エラメットの名前またはアカウントでビジネスを行う個人または企業を指します。例えば販売代理店、コンサルタント、政府関連機関との間を仲介する人物などが挙げられます。

品位

個人や機関が定める規則や道徳、倫理全てに準拠した振る舞いやアクションを指します。品位には、正直さ、透明性、公平さ、真性、方正などが必要となります。

招待

他人に注意を払うような物品以外の利益を指し、その価値は提供する側や状況に応じて変わります。

報告者

良心に従い主体性を持って犯罪や不正、深刻な違反、一般の利益に対する脅威や偏見などを指摘・報告する人物を指します。

ロビイング

直接または間接的に接触することで、政府または機関の決定や指令に影響を与える行為で、透明性が高いものです。

チャリティ

金銭的なサポートや物品という形式で企業が組織に対して行う寄付で、一般の利益をサポートしたり、文化的な物を得るためのものを指します。

賄賂

公務員に対し、現在の手続きを保証または加速させるために行う支払いを指します。

利益の不法享受

代議士、監視や行政を担う公的機関の公務員または公的サービスの担当者が利益を享受、受領または維持することを指します。

キックバック：コミッションの一部（取引の仲介者にコミッションの一定の割合を支払う）を第三者に支払うことを意味します。

優越的地位の濫用

公的機関の公務員に対して影響力を持つ仲介者に対して報酬や利益を提供することを指します。

透明性

企業および個人の情報、規則、計画、プロセス、アクション全ての明確な開示を指します。

アラート - 「レッドフラグ」

さらに理解を深めるために、腐敗に関して生じる可能性がある状況例をご紹介します。

これらの状況の1つにでも直面したら、グループの手順 - 倫理アラートの管理 - エラメット職業アラートツールを参照し、直ちに報告を行ってください（参照3、報告）。

-  あなたは、ビジネスパートナーや同僚が過去または現在、不正行為に手を染めていると気付きました。
-  あなたは採用しようと考えている仲介者が汚職に手を染めており、賄賂や公的機関と不適切な関係を構築していると知りました。
-  公的機関の公務員が契約締結前または行政処理を行う前にコミッションや支払いを行うよう、強く求めています。
-  サプライヤーの1社が現金での支払いを求め、領収書を発行することを拒んでいます。
-  サプライヤーが拠点とは異なる国または地理的ゾーンでの支払いを求めています。
-  公務員が現在のサービスを容易にするために追加費用を求めています。
-  顧客が重要な契約締結前に高額な贈答品や招待を求めています。
-  あなたは同僚がビジネスパートナーによる不正行為について「目をつむる」ために支払いを求めているのを目にします。
-  公務員があなたに対し、友人や家族のために雇用またはその他の利益を提供するよう求めています。
-  ビジネスパートナーが書面同意を拒んでいます。
-  あなたは不正な過剰請求に気が付きました。
-  ビジネスパートナーの1社が不明な仲介者、エージェント、コンサルタントまた販売会社を利用するよう求めています。

ERAMET

-

10, Boulevard de Grenelle, 75015 Paris
www.eramet.com

Conception et réalisation : Graphagency
Crédits photos : Pexels, Unsplash, © Sebastian Sørensen



Ce Guide est imprimé sur un papier dont la fabrication est conforme aux exigences définies dans le règlement d'application de contrôle des bois FSC (Forest Stewardship Council).

